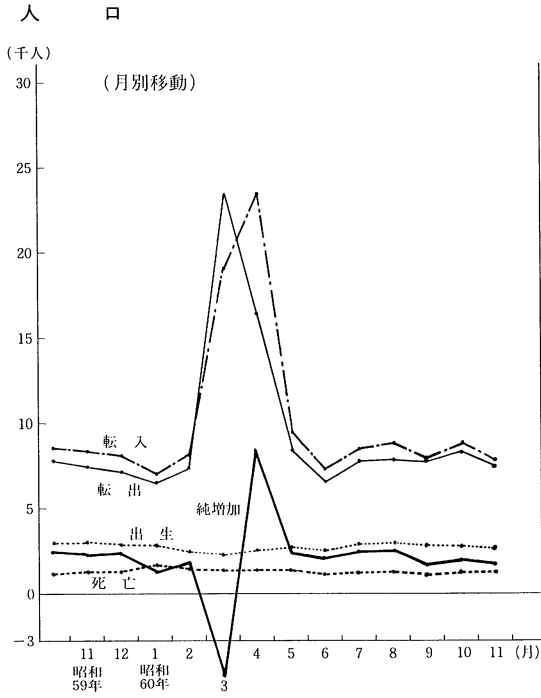
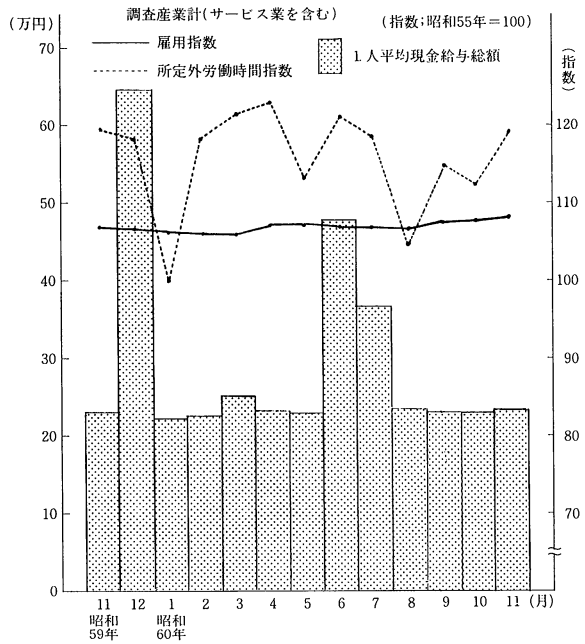


● 今月の主な動き

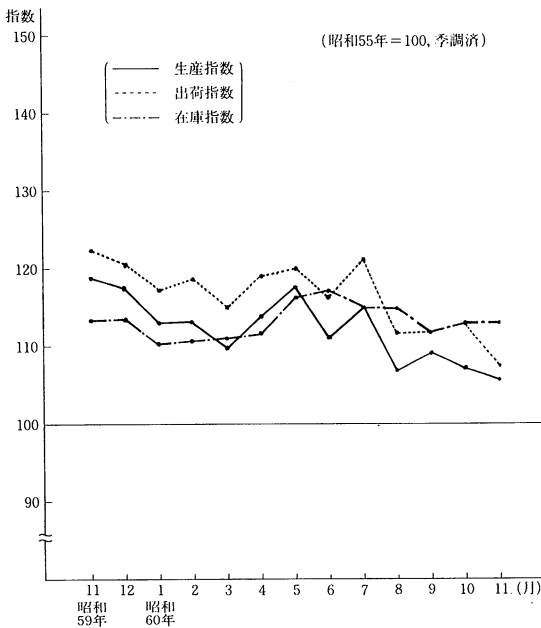
今月の主な動き



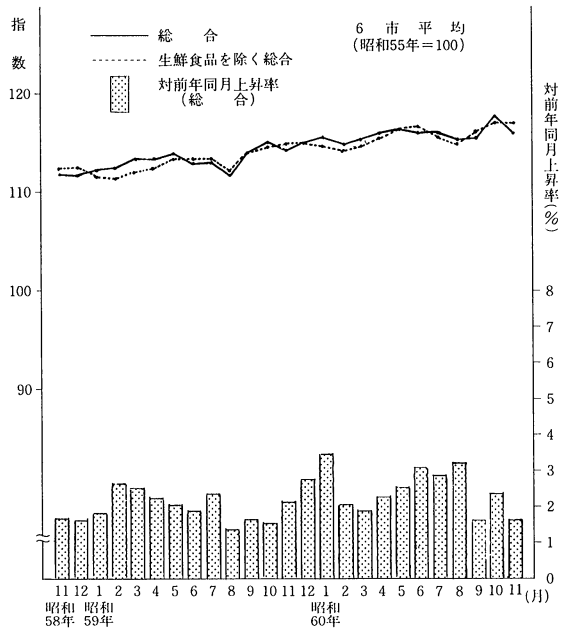
賃金・労働時間・雇用



鉱工業指数(生産・出荷・在庫)



消費者物価指数



主な動きのあらまし……………企画部統計課

■人口(12月1日)

本県の人口は、11月中に1,814人増加し、12月1日現在で2,728,906人となった。

内訳は、自然動態で1,312人(出生2,677人、死亡1,365人)、社会動態で502人(転入7,912人、転出7,410人)、それぞれ増加した。

市町村別では、増加が14市50町村、減少が4市22町村、増減なしが2町村である。

世帯数についても、749世帯増加して、759,267世帯となった。

■賃金・労働時間・雇用(11月)

1. 平均賃金の推移

11月の常用労働者1人1ヵ月平均現金給与総額は235,392円で前月に比べ1.6%増(前年同月比2.2%増)であった。

このうちきまって支給する給与は229,436円で前月に比べ1.1%増(前年同月比2.2%増)であり、特別に支払われた給与は5,956円で前年同月に比べ252円増であった。

2. 労働時間

総実労働時間数は183.7時間で、前月に比べ3.1%増(前

年同月比1.0%減)であった。

このうち所定内労働時間数は164.9時間で、前月に比べ2.8%増(前年同月比1.0%減)であり、所定外労働時間数は18.8時間で、前月に比べ5.6%増(前年同月比0.3%減)であった。

3. 雇用の動き

雇用の動きを雇用指数(昭和55年=100)によってみると、107.9で、前月に比べ0.3ポイント増、前年同月に比べ1.0ポイント増であった。

■鉱工業指数<生産・出荷・在庫>(11月)

本県における昭和60年11月の“鉱工業指数”(昭和55年=100)は、季節調整指数で、生産が105.8、出荷が107.5、在庫が112.6で、前月比は、生産が1.2%の低下、出荷が4.6%の低下、在庫は横ばいであった。前年同月比(原指数)は、生産が10.7%の低下、出荷が11.7%の低下、在庫が0.4%の低下であった。

業種別にみると、生産では、木材・木製品、電気機械、金属製品等が上昇し、鉱業、鉄鋼業等が低下した。出荷では、木材・木製品、食料品・たばこ、電気機械等が上昇し、

鉄鋼業、一般機械等が低下した。在庫では、鉄鋼業、食料品・たばこ、窯業・土石製品等が上昇し、鉱業、輸送機械等が低下した。

特殊分類別にみると、生産では、耐久消費財、建設財等が上昇し、その他用生産財、鉱工業用生産財等が低下した。出荷では、耐久消費財が上昇し、その他用生産財、鉱工業用生産財、資本財等が低下した。在庫では、その他用生産財、非耐久消費財等が上昇し、資本財が低下した。

■消費者物価指数(11月)

昭和60年11月の茨城県消費者物価指数は、総合で116.3(昭和55年=100)となり、前月比1.4%の下落、対前年同月比1.7%の上昇となった。

今月上がった主な項目……家賃1.2%、衣料0.5%、他の家具・家事用品0.4%

今月下がった主な項目……果物△30.5%、野菜・海草△10.7%、他の光熱△4.0%、乳卵類△1.3%

費目別指数

(昭和55年=100)

| 区 分 | 指数 | 上昇率(%) | | 区 分 | 指数 | 上昇率(%) | |
|---------|-------|--------|-------|-----------|-------|--------|-------|
| | | 対前月 | 対前年同月 | | | 対前月 | 対前年同月 |
| 総 合 | 116.3 | △1.4 | 1.7 | 保健医療 | 117.2 | 0.0 | 3.3 |
| 食 料 | 114.2 | △3.5 | 0.4 | 交通通信 | 111.6 | △0.1 | 1.8 |
| 住 居 | 119.6 | 0.7 | 5.1 | 教 育 | 140.2 | 0.0 | 4.4 |
| 光熱・水道 | 107.7 | △0.6 | △1.4 | 教養娯楽 | 117.5 | △0.1 | 2.5 |
| 家具・家事用品 | 111.0 | 0.4 | 2.5 | 諸 雑 費 | 114.5 | 0.0 | 0.3 |
| 被服及び履物 | 125.1 | 0.0 | 3.7 | 生鮮食品を除く総合 | 117.2 | △0.1 | 2.0 |